



近畿地方整備局 福井河川国道事務所	配布日時	平成27年5月26日 14時00分
資料配布		

件名	堤防の健康診断を見に来ませんか ～「出水期」に向けて実施している堤防点検等を公開いたします～ (報道関係者向けのご案内)
----	--------------------------------------------------------------------

概要	<p>梅雨や台風等による本格的な「出水期」を迎えるにあたって福井河川国道事務所では直轄管理区間(九頭竜川31.2km、日野川11.0km)の全区間において堤防の点検や樋門等河川管理施設の点検等を行っています。</p> <p>この度、上記点検の実施状況を公開する場を設けることといたしましたのでご案内いたします。</p> <p>日時:6月2日(火) 場所:福井市 三郎丸町地先(日野川堤防右岸 3.0k~4.2k間)</p> <p>なお、当該実施箇所は福井市中心部を流れる足羽川の水位を下げ、平成16年の「福井豪雨」の再発を防止することなどを目的として行った五大引堤事業(別添参照)の区間であり、適切に維持管理をすることにより持続的に効果を発揮させ、大きな洪水に備えています。</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	福井県記者クラブ
------	----------

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 副所長 五十川 政志 河川管理第一課長 杉谷 泰彦 調査第一課長 福岡 浩史 電話 0776-35-2661 (代表)
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

「出水期」に向けて堤防点検等を実施しています

～福井河川国道事務所～

国土交通省福井河川国道事務所では、出水期に向けて、堤防点検を実施しています。堤防点検は堤防に異常がないかどうかを点検するもので、護岸や河岸の状況も併せて点検しています。

堤防点検は、出水期を迎えるにあたり、万全を期すために「目的別巡視」として、通常の河川巡視に加えて実施しています。

又、河川管理施設として、樋門等の施設点検も行っています。水門・樋門・排水機場などは、洪水時に操作して町を守っています。そのため、確実に操作を行えるように、出水期前に機器点検、操作員と職員立ち会いによる動作チェックを実施しています。

堤防点検



堤防の損傷 事例

不具合発見時



詳細調査時



復旧完了時



樋門等施設点検



専門業者による点検



操作員と職員立会による動作点検

護岸の損傷 事例



点検実施状況の見学について

福井河川国道事務所は、日野川右岸 3.0k~4.2k（福井市三郎丸町）にかけての堤防点検及び底喰川樋門（日野川右岸3.0k附近）の樋門の操作点検を実施します。

【実施日時】 平成27年6月2日（火） 9：30～12：00
（内 10：00～10：30 樋門操作点検）

【案内受付】 底喰川樋門（日野川右岸 3.0k附近）
福井市 三ツ屋町地先 【案内説明：福井河川国道事務所 副所長】

【報道関係者の取材等】

- 見学・取材を希望される場合は、5月29日（金）19：00までに「取材等申込書」（別添）に必要事項を記入のうえ、福井河川国道事務所 河川管理第一課にファックスにて申し込みいただきますようお願いします。
- 案内受付場所は上記のとおりで、受付時間は9：30～10：00。
- 現場での撮影等、取材につきましては担当者の指示に従ってください。
- 解散は、上記時間内で随時お願いします。
- 悪天候の場合は、中止させていただきます。 なお、中止の場合は、申込み時のご連絡先に前日の16時頃、連絡いたします。

点検実施箇所



案内受付場所



福井河川国道事務所 河川管理第一課 担当宛

FAX番号：0776-35-7946

【貴社名】

【ご担当者氏名】

氏 名

所属部署名等

【ご連絡先】

住 所

電話番号 ()

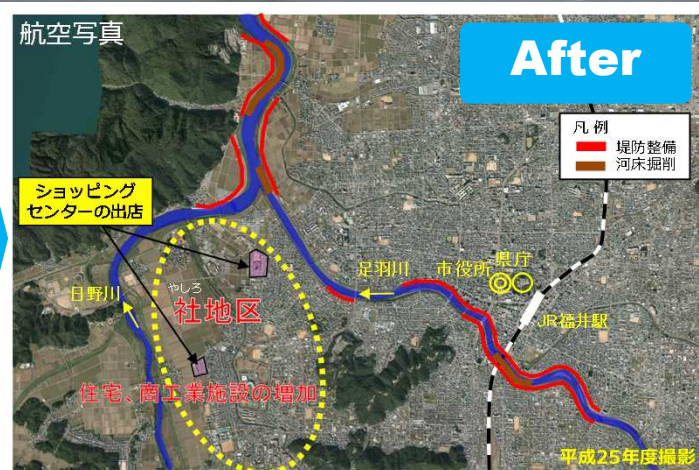
FAX番号 ()

E-mail

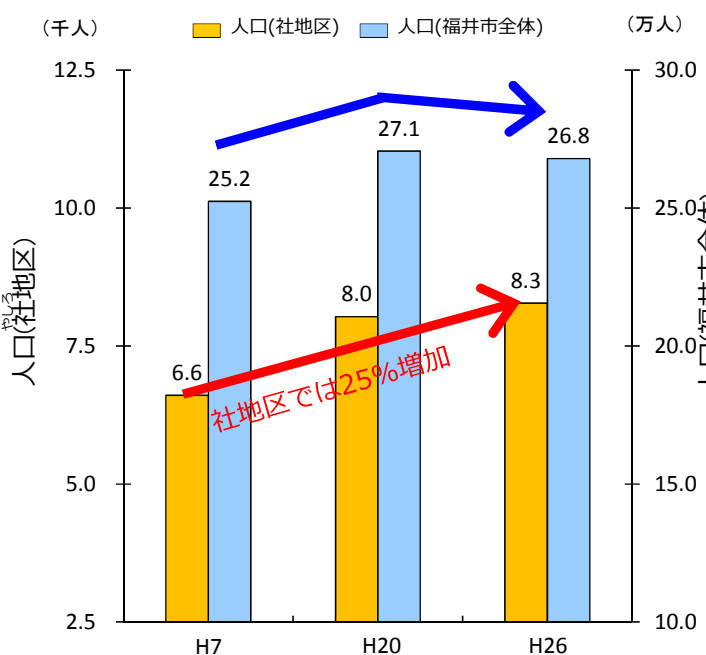
※ 送付状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXしてください。
【5月29日（金）19：00〆切り】

地域発展に寄与する 治水対策の三本の矢

福井市内では平成16年の「福井豪雨」を初めとして、何度も水害に見舞われてきましたが、これまでに行ってきた日野川改修事業及び足羽川改修事業に加えて、現在実施中の足羽川ダム建設事業により、治水安全度を向上します。



福井市・社地区の人口の推移



福井市全体としては近年減少傾向であるのに対し、社地区では大幅な増加となっている

整備効果

- 福井市中心部などの治水安全度が飛躍的に向上。
- 周辺では、工場・ショッピングセンターの立地や宅地化が進展。
- 社地区では人口が約25%増。

- 経済団体のコメント
- ・福井市内の工場立地やショッピングセンターの建設、宅地化等は、河川改修の進んだエリアを中心に進んでいる。
 - ・なかなか理解されていないかもしれないが、河川改修が都市機能を下支えていることは間違いがないことだ。
 - ・河川改修により、融資先の顧客への安心感が広がっている。
 - ・足羽川ダムの整備を推進させるなど、さらなる安全度の向上に努めてほしい。

福井市中心部を流れる足羽川がより安全に

～日野川改修事業（五大引堤事業）の効果～

日野川下流部は、川幅が狭く蛇行していたため、流れにくく過去から洪水被害が発生しており、特に昭和28年台風13号洪水では日野川の堤防が決壊し、福井市内に甚大な被害が発生しました。

五大引堤事業は、日野川下流部5地区の堤防を引いて川幅を拡げ、洪水時の水位を下げることを目的に昭和53年に着手しました。事業途中の平成16年には「福井豪雨」が発生し、足羽川の破堤により甚大な被害が発生したことから、直轄河川激甚災害対策特別緊急事業としてより一層整備を加速させ、平成25年度に完成しました。

この事業の完成により、日野川はもとより、足羽川においても洪水時の水位が低下し、より安全に洪水を流せるようになりました。



事業概要

事業箇所：福井市四十谷～下市町（日野川0.0km～5.5km）

総事業費：約453億円

事業規模：築堤9,230m、掘削434万m³、橋梁掛替2橋、用地取得36.2ha、附帯工事一式

事業期間：昭和53年～平成25年

安竹地区：昭和53年～昭和62年

深谷地区：平成11年～平成18年

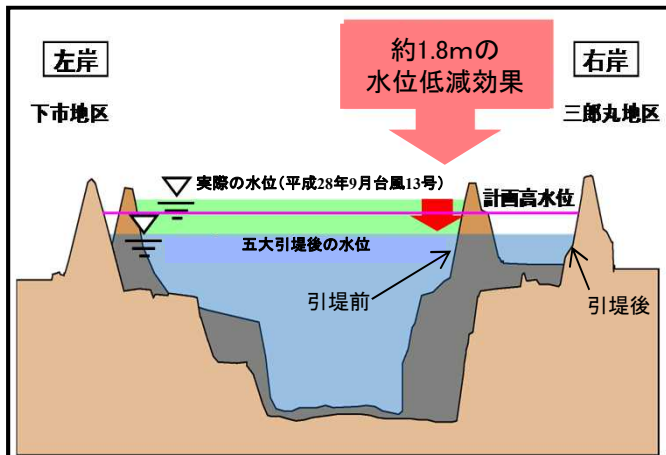
三郎丸地区：昭和58年～平成19年

下市地区：平成15年～平成25年

大安寺地区：昭和63年～平成12年

五大引堤による水位低減効果

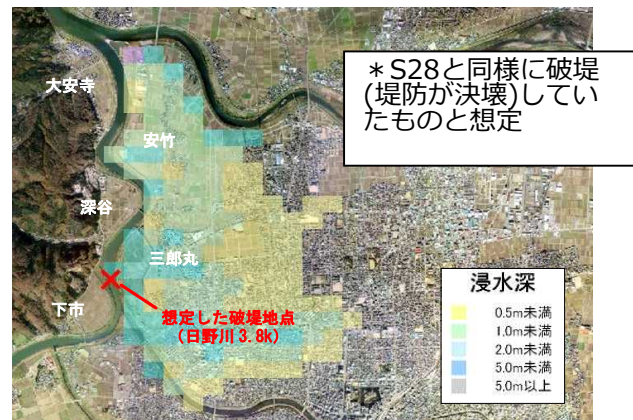
・五大引堤を実施した結果、水位は約1.8m低くなり、計画高水位を下回っていたものと想定されます。



水位低減効果（足羽川合流点付近）

もし、五大引堤を実施せず同じ災害（昭和28年台風13号）が発生したら

- ・浸水家屋約16,200戸
（床上約9,200戸 床下約7,000戸）
- ・浸水面積約 1,000ha



浸水想定範囲（昭和28年9月台風13号）